



2013 ~ 2014 年度
R I テーマ

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

国際ロータリー会長

ロン D・バートン (国籍・アメリカ)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ ホテルニューツルタ 〒874-0820 別府市北浜1-14-15
TEL (0977) 22-1110 FAX 21-1019
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
<http://www.beppu4rc.jp/chuo/>
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事	森園 伸也	理事	森 宗明	役員	会長	森園 伸也	SAA	高宮 勝美
〃	前田 哲矢	〃	村津 忠久	副会長	副会長	前田 哲矢	直前会長	高宮 勝美
〃	後藤 隆	〃	佐々木久宜	幹事	幹事	平野 教康		
〃	近藤 賢司			会計	会計	木村きぬる		

VOL. 26 - 8
2013年9月3日

第 1156 回 例会

会報委員長 大島由美子

- ◆点 鐘 12:30
- ◆国 歌 君が代
- ◆R S 奉仕の理想
- ◆唱 歌 どんぐりころころ
- ◆ビジター 但馬 建 (別府東RC)

会長の時間

会長 森園 伸也

ロータリーには5月を除いて〇〇月間というのがありますが、今月は“新世代のための月間”です。私ども別府中央RCが新世代の為にしていることは、まず溝部学園のインターアクト生への支援がありますので、次週は溝部学園のインターアクト生が日頃の活動報告に来る予定です。また、昨年度から始まりました“小中学生への善行表彰”があります。本日の例会前に後藤隆新世代委員長から、10月8日に校長会があるから出席してくれと言われましたので、来月訪問して今年度も“善行表彰”を実施できればと思います。さらに、月間としては別に来月10月が米山月間となっておりますが、米山奨学金制度も新世代への支援だと思えます。米山奨学金制度は、その意味や奨学生とクラブの関わり方等で、私どものクラブだけでなく、他のクラブでも色々と不満が出ていると思えますが、今年度のIMでは卒業した米山奨学生も含めて、彼等と意見交換をする場を設ける予定です。制度の意味や彼等が思っていること、過去に思っていたことを聞ける機会ですし、私たちも支援について考える良い機会でもあると思えます。ここで1つ私が思うことは、奨学金を渡す支援だけでは、私たちが期待する効果を得にくい支援になってしまうのではないかと考えることです。自分の子供や自分が子供の頃を思い出すと、お小遣いを貰った時は感謝し良く言うことをききますが、直ぐに効果はなくなります。何年も一緒に暮

◆出席報告

委員長 衛藤 秀子

本日 の 出 席	会 員 総 数	28 名
	出 席 者	17 名
	事前メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	2 名
	出 席 免 除	1 名
前々 回 の 訂 正 8/20	欠 席 数	8 名
	出 席 率	68 %
	出 席 率	72 %
	事後メイクアップ	5 名
	理 事 会 承 認	2 名
	出 席 免 除	1 名
	修 正 出 席 率	92 %

連 続 - 回
通 算 744 回 100 %

・メイクアップ

事前

事後 木村、大島、河村、中尾、大江 (別府東)

欠席 梶原、西馬、亀井、大島、河村

中尾、高宮、木村

理事会承認 梶田、岐部

出席免除 溝部

らしても、受けた恩に気づいて本当に感謝すれば良い方で、自分の子や孫でも思いに気づいてくれない場合も沢山あると思えます。奨学生との1年間と限られた時間の中で、どのように関わり支援していくのか私たち自身も見直すことが必要と思えます。

私たちのクラブにはもう一つ新世代というよりも次世代へというべきでしょうか、“もみじ谷”と



いう社会奉仕活動があります。次の世代へ豊かな自然を残すことも大切な支援です。本日の卓話は、村津さんから“もみじ谷”についてのお話があるようですので、この活動についてもあらためて考えていただきたいと思います。

以上で会長の時間を終わります。

幹事報告

平野 教康

—新世代のための月間—

1. 本日の卓話
「別府もみじ谷の由来」・「別府市民合唱祭の由来」 村津忠久会員
2. 本日、例会終了後「第3回定例理事・役員会」を開催いたします。
3. 例会変更のお知らせ

中津中央RC	9月17日(火)の例会は、3クラブ合同公式訪問の為 9月18日(水) 12:30~グランプラザ中津ホテルに日時変更
別府北RC	9月18日(水)の例会は、観月会並びに会員の傘寿お祝い会の為 18:00~悠彩の宿 望海に時間・場所変更
くにさきRC	9月18日(水)の例会は、「観月例会」の為 9月17日(火) 19:00~川口屋に時間・場所変更
別府東RC	9月19日(木)の例会は、第11回国際交流ゆかたの夕べの為 9月20日(金) 17:00~別府大学多目的室に日時・場所変更
中津平成RC	9月19日(木)の例会は、3クラブ合同公式訪問の為 9月18日(水) 12:30~グランプラザ中津ホテルに日時変更
宇佐RC	9月19日(木)の例会は、ガバナー公式訪問例会の為 9月17日(火) 12:30~ホテル清照に日時・場所変更
別府RC	9月20日(金)の例会は、第3回クラブ協議会の為 18:30~ホテルニュートルタに時間変更
4. 次週例会の予定
「インターアクトクラブ活動報告」
別府溝部学園高等学校インターアクト生
5. 本日の回覧
①「月見例会」出・欠席(9月17日)
②自衛隊父兄会より「おやばと」第392号
6. 本日の配布
①卓話資料:「もみじ谷植樹記録」「一気登山ルートマップ」

②週報No.1155

③ガバナー月信No.3

④ロータリーの友9月号

スマイルボックス

委員長 森 宗明

○衛藤会員

異常づくめの八月も終わり、いよいよ九月。少し秋らしくなることを祈ります。今日の村津先生の卓話、楽しみにしています。

○木村会員

今年が猛暑で冷麺が飛ぶように売れました。西部公民館で「冷麺のルーツ」を公演して来ました。主人が北方昔の満州から冷麺を持ってきて60年が過ぎました。主人の始めた冷麺が別府冷麺として別府を代表する食べ物になるなんて、あの世で喜んでいるのかな〜。

○村津会員

前週に引き続き、一昨日、1日(日)はテノールの特別練習を行いました。10月20日本番の日の成功を祈念してスマイル。

○森会員

観測史上初! 日常用語になった感すらあります。福島の人々とTELで久し振りに話しました。「原発の問題は何も解決してないよ。全部付け焼き刃なもの」皆さんに伝えて欲しいと訴えます。

卓話

村津 忠久

別府もみじ谷の由来



平成7年、今から18年前に別府ビーコンプラザは竣工しました。

この建設計画が県、市、行政のレールに乗ったのは平成元年3月です。

行政のレールに乗せるべく、切っ掛けをつくったのは、その4年前から始められた市民活動「ふれあい文化ホールをつくる会」8,000人の力です。

具体的には文書活動、陳情活動の他に演奏活動で得た入場料等で集めた資金から平成元年4月に百万円、平成2年2月に百万円、計貳百万円を別府市に建設基金として寄付致しております。

この市民活動の場で私が痛感致しましたのは、別府に求心力の拠点となる城が必要だという事です。

別府八湯が良い意味で競い合う時は良いのですが、利害が合わない時は団結を阻害します。

求心力の拠点として鶴見岳以外は考えられず、



その鶴見岳を全国に売り込む事で、別府市民が鶴見岳を心象風景の中で日本唯一のものを持つ山として誇りを持たば、いつか別府の隣となり城となるだろう。その思いから企画、実行したのが「べっふ鶴見岳一気登山道」の実現でした。

海拔0メートルのスパビーチ波打際から海拔千メートル超の山頂まで、その間、幹線自動車道を一切利用せず横断もしない道を造りましたので、間違いなく全国で唯一のものになりました。平成元年、わが倶楽部の創立記念事業の一つとして、この登山道の下山導標を56ヶ所に設置致しました。

26年前から始められた一気登山大会の参加者実績は図1の通りです。県外から毎年600人超の方が参加されます。この他、春、秋の遠足シーズンには一気登山道周辺にある12の小学校、中学校、高校に利用されております。

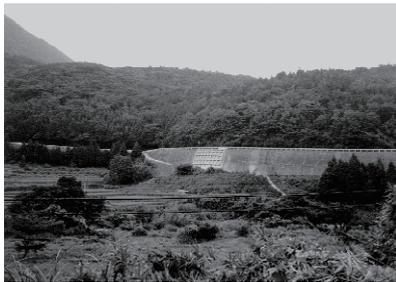
この延長12キロメートルの一気登山道の中、図2のG点手前200メートルからI点までの1キロメートル強は私達が新しく造って「太宰府官道」と名付けた道です。

ここ以外の11キロメートルは、管理者が居られますが、ここ太宰府官道は年2回草刈りをしなければ道が草に埋もれて消えてしまいます。そこで愛知県足助町香蘭溪の故智に倣い、「ガラガラ谷」と呼ばれたこの谷一帯にモミジを植樹する事に致しました。調査した所、幸いこの谷はモミジにとって郷土でした。苗木はわがクラブが提供し、植栽は行政が関わる事でスタート。

これ迄続けられた24年間の春・夏・秋年3回の奉仕作業が、只単なる奉仕活動で終わらず行政を動かして来ました。又、日本全国2,287のロータリークラブの中で、長期に亘り地球環境の保全にこの様な形で貢献しているのは希有の存在と言えるでしょう。図1で示された植樹苗木の全てはわがクラブの提供で、クラブとして大きな誇りです。これからも続く奉仕活動には出来るだけ御参加下さるよう、お願い申し上げます。今年、秋の奉仕活動は、10月27日（日）を予定しています。主として下枝カットをお願いしたいと思っております。

もみじ谷トラスト機構
説明写真

2013.9.3



① 別府市大字南立石字温水、通称ガラガラ谷と呼ばれていた植樹前の30ヘクタールの谷



② 26年前の7月、太宰府官道の復活を模索していた時の、(当時)南立石財産管理委員長の古屋勝馬さんと私 (58才)



③ 同じ場所です現在の風景。2013.8.29



④ 平成2年11月、当時の中村太郎市長も挨拶して始められた「湯の町ぐるみモミジの森づくり」運動の閉会式直後のスナップ。私と写っているのは、天津日本中学校の同級生で、当時、近畿大学農学部教授の鈴木登氏。植樹の指導をして下さいました。



⑤ 当日の市・県民参加者120名。



⑥ 平成3年も『生涯学習活動』の一環として500本の植樹をしましたが、平成4年に、中村市長がこの谷に25面のテニスコートをつくり園遊大会を開催したい旨を市議会に提案し、もみじ谷計画は頓挫したが、斜面への植樹は出来る限り継続した。当時植栽したのは鳴門市から贈られたモミジの苗木だが、現在はこのような大木になっている。



⑦ 1995年(18年前)に後藤健介会員が入会され、かつて自衛隊別府駐屯地司令をされていた経歴から「モミジ奉仕作業」に於ける曹友会との絆をつくって下さいました。1999年から曹友会の奉仕活動は始まり現在に続いています。この写真はお亡くなりになる3年前、今から12年前11月の奉仕活動の時のスナップです。



⑧ 6年前3月の奉仕活動記念スナップです。



⑨ 5年前3月の奉仕活動記念スナップです。



⑩ 4年前の3月に、わがクラブの創立20周年記念植樹をしました。



⑪ その時の記念スナップです。



⑫ その記念樹がこんなに大きくなっています。2013. 8. 29



⑬ 23年から20年前に植えたモミジはこの様な大木になっています。木の下には草は全然生えていません。



⑭ しかし植えたばかりのモミジは赤ちゃんです。4年前に植樹した時の記念写真です。



⑮ それから3年後の去年3月の写真です。殆ど大きくなっていません。植えてから8~10年は手を掛けねばなりません。



⑯ 今の風景です。2013. 8. 29



⑰ 2年前7月奉仕作業の折、佐々木会員・梶原会員・松本さん(前田会員の社員)にモミジ谷を見て頂いた時のスナップ。



⑱ 鳴海先生が立っているこの第1丸電橋2012年早々撤去され新しい橋に替りました。



⑲ 植樹を始めて11年後、今から12年前のもみじ谷の秋です。



⑳ 同じ場所から写した今のもみじ谷です。2013. 9. 2

奉仕活動はモミジの植樹と育成ですが、実は「別府の城づくり」です。
みんなで育てたいと思います。

別府市民合唱祭の由来

昭和40年代後半になりますと全国的に、いわゆるママさんコーラスが誕生、別府でも私共のクール・あおやま混声合唱団を含めて7つのコーラス団が活動を始めておりました。しかし、殆どの合唱団が定期的な公演の場を持っておりませんでした。

その様な時に別府ロータリークラブと別府北ロータリークラブが産婆役となって昭和51年秋に第1回音楽祭を翌年秋に第2回音楽祭を開催。これが切っ掛けとなって合唱協会が創立され、昭和53年から今の市民合唱祭となりました。

ロータリーコールは平成元年の第12回合唱祭から参加。その際参加出演しない会員は応援の意義を込めて、1枚500円のチケットを会員1人2枚宛御協力下さることになって、今日に至っております。

年に1回全国持ち回りの「全日本ロータリークラブ親睦合唱祭」が開催されますが、2016年は別府が開催地で全国から約650人が集まります。今の所、2720地区ではロータリーコールと別府ロータリーフラウエンコールの2つだけです。

ロータリーコールは毎週月曜日の夜が練習日です。お時間のとれる会員は是非御参加下さい。